第34回　大分県ハンドボール春季選手権大会　決勝トーナメント
（兼　第24回　全国小学生ハンドボール大会　大分県予選）

会場　：　大分県立雄城台高等学校　　体育館

女子　決　勝

日　岡	22	11	――	8	17　明野西
		11	――	9	

戦評

明野西の先制でゲームが始まる。日岡もすかさず反撃に出る。日岡2番佐野・4番佐藤の速攻などで6分までに日岡が6－3とリードする。流れを変えたい明野西は、タイムアウトを取り立て直しを図るが、その後も日岡の4番佐藤・3番竹ノ下が速攻などから加点していく。

時間の経過とともに少しづつ落ち着きを取り戻した明野西は、ディフェンスからの速攻などで13分までに11－7と必死に食い下がる。日岡は、タイムアウトをとりペースを取り戻そうとするが、オフェンスミスから速攻により失点、し前半を11－8で終える。

後半が始まると、前半の勢いをもった明野西がペースをつかみ2分過ぎまでに12－12の同点とする。しかし日岡は、GK吉田のキーピングや4番佐藤の得点などから徐々に流れを引き寄せ、6分までに3点リードをつける。明野西も流れを引き戻そうとタイムアウトをとるが、10分までに20－14と差を広げられてしまう。あきらめない明野西は、ここから踏ん張りGK新納がノーマークシュートを止めるなどで13分を過ぎて20―16と差を縮めた。しかし無情にも時間は経過して、22－17で追いすがる明野西を振り切った日岡が優勝を手に入れた。

両チーム共に気迫あふれるプレーを随所に見せ、会場を大いに沸かせた。

全国大会出場おめでとう！

大分県ハンドボール協会　広報部

大分県ハンドボール協会　広報部

大分県ハンドボール協会　広報部